

大会に参加した芸能・スポーツ関係者一覧 (五十音順、敬称略)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |



残暑も去り、絶好の気候条件とロケーション下で行われた競技。



見事優賞に輝いたのはエスエープランニングの金淳次氏(アウト45、イン45、グロス90、HC20.4、NET69.6)。賞品のタイガー・ウッズのサイン入りパネルをゲットした。



ベストグロス賞に輝いたのは共和観光の江本日東代表取締役(グロス77)。一昨年、昨年に続き3年連続のベストグロス獲得となった。



ノブ&フッキーの物まねショーでは五木ひろし、びんから兄弟などの十八番が披露され、この日一番の盛り上がりを見せた。



女子プロ9名のお宝グッズがまとめて出品という豪華なオークションも。



約4時間にわたり行われたオークション大会、表彰式。合間には歌手、物まね歌手の歌謡ショーも行われ、感動と笑いが巻き起こった。

は「今から20年前にワクチンがあれば命が助かる病気がかりながら、一日に8000人の子供達が命を落としている現状に衝撃を受け、ポリオのワクチンは1回分が20円と聞き、これならみんなが援助できると始めたのがJCVです」とJCV設立の趣旨とともにセイブシステムリンクの支援に感謝の意を述べ、萩原会長に感謝状を贈呈した。

チャリティーオークションは20名の芸能関係者、15名のスポーツ関係者がオークションに出品し、中でも元ニューヨークヤンキースのデレク・ジーター氏のサイン入りパネルがこの日の最高落札額を記録。司会・オークションニアを務めたタレント・栗田賢一さんによる軽妙かつテンポの良い仕切りもあり、約200万円もの収益金が集まった。

なお、今回の大会で優勝したのはエスエープランニングの金淳次代表取締役。萩原フアウンダー・会長から優勝賞品としてタイガー・ウッズのサイン入りパネルが贈られた。

世界の子供達に届け! セイブシステムの“輪と想い”



遊技機販売商社・セイブシステムリンクは9月29日、千葉県成田市・グリッサンドゴルフクラブで「第11回セイブシステム GOLF INVITATIONAL」を開催した。見事な秋晴れの中、33組に分かれて行われた競技終了後にはチャリティーオークションを開催。その収益金(約200万円)は「認定NPO 法人世界の子供達にワクチンを 日本委員会」に寄贈した。



(左)北総台地に6062ヤードの丘陵コースが広がるグリッサンドゴルフクラブ。5つの池が生み出す造形美とレイアウト、中世の古城の雰囲気を出したクラブハウスなど「非日常性」がテーマのゴルフクラブだ。(右)大会の賞品は他では手に入らない海外著名人のサイン入りパネルがズラリ。

11回目を迎えた今回は細川護照・元内閣総理大臣夫人の細川佳代子氏が理事長を務める「認定NPO 法人世界の子供達にワクチンを 日本委員会」(略称・JCV)の支援を目的に開催され、趣旨に賛同した取引先の業界関係者、スポーツ・芸能関係者など132名が参加した。

今回のチャリティーゴルフを通じて支援を行うJCVは1日約4000人といわれている予防可能な感染症で命を落とす世界の子供達にワクチン及び予防接種関連設備などを支援先国に贈る活動を行い、今年で設立20年を迎える。

コンベ終了後の表彰パーティーの冒頭、セイブシステムリンクの萩原明フアウンダー・会長は「チャリティーゴルフでは昨年までスペシャルオリンピックス日本の支援を行ってききましたが、11年目となる今年はJCVを支援する1年目として、少しでも世界の子供達のお役に立ちたいと考えています」と10年の節目を機にJCVを支援していくと挨拶。

JCV・細川佳代子理事長